

食育月間の6月4日

優れた栄養価やおいしさをしていただく事を目的に

『蒸し豆の日』記念日を制定&キャンペーン開催！

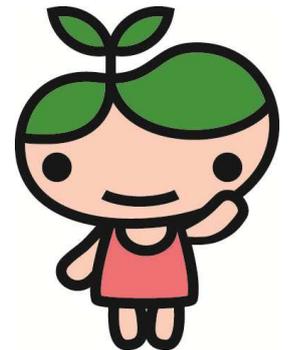
Twitterで“私ってむしろまめだな~と思うこと”を大募集

煮豆・佃煮のマルヤナギブランドを展開する株式会社小倉屋柳本（本社：神戸市東灘区 代表取締役社長：柳本一郎）は、素材そのものの風味や香り、旨みや栄養価を逃がさない蒸し豆の良さを、多くの人に知ってもらい、手軽に食べてもらいたいとの思いから、6月4日を『蒸し豆の日』と定め、日本記念日協会より認定を受けました。それを記念し、Twitter キャンペーンを実施します。Twitter に「私ってむしろまめだな~」と思うことをツイートして頂き、キャンペーン期間中、毎週15名、合計135名様に“マルヤナギ やわらか蒸し豆シリーズ3品セット”をプレゼントいたします。

【6月4日「蒸し豆の日」制定記念 キャンペーン概要】



6月4日「蒸し豆の日」制定を記念し、あなたのみめな一面を募集するキャンペーンを実施します。ご自身のTwitter をご利用いただき@mushimame をフォローして、「私ってむしろまめだな~と思うこと」をツイートしていただいた方の中から、5月28日~7月30日（64日間）の期間中、毎週15名、計135名の方に蒸し豆セットをプレゼント。面白くてステキなエピソードをくれた方を、マーメちゃんが毎週発表いたします。また、期間中であれば何度でも参加可能です。



マルヤナギキャラクター
マーメちゃん

＜応募期間＞

2012年5月28日~2012年7月30日23時59分

＜応募方法＞

マーメちゃん（マルヤナギ公式）のTwitter アカウント（@mushimame）をフォローし、「私ってむしろまめだな~と思うこと（例：毎晩寝る前に、必ずコロコロをかける。）」を@mushimame宛にツイートしてください。

※その際ハッシュタグ「#蒸し豆」を必ず入れてください。

＜当選者数＞

毎週15名 計135名様に当選

＜当選発表＞

期間中 2012年6月3日（日）23時59分を第一回締め切りとし、以後毎週（計9回）締め切ります。ただし、最終（第9回）締め切りは、2012年7月30日（月）23時59分といたします。

キャンペーン詳細 URL : <http://mushidaizu.com/cp/2012.05.64day/64day.html>

「蒸し豆の日」制定についての詳細は次のページでご紹介させていただきます。



【6月4日は『蒸し豆の日』】

マルヤナギは6月4日を『蒸し豆の日』と定め、日本記念日協会より認定を受けました。蒸し豆の栄養・素晴らしさを、こどもから大人まで多くの方に知ってもらい、もっと手軽にマルヤナギの蒸し豆を食べてもらいたいとの思いより、6と4で「蒸し」と読む語呂合わせから6月4日を「蒸し豆の日」と制定いたしました。

【蒸し豆シリーズ】



やわらか蒸し大豆

内容量：120g 希望小売価格：税込138円
 サイズ：190×130×20 賞味期間：60日
 JANコード：4901148074914



やわらか蒸し黒豆

内容量：70g 希望小売価格：税込138円
 サイズ：180×130×20 賞味期間：60日
 JANコード：4901148074990



やわらか蒸しサラダ豆

内容量：85g 希望小売価格：税込138円
 サイズ：180×130×20 賞味期間：60日
 JANコード：4901148074983



やわらか蒸しあずき

内容量：55g 希望小売価格：税込138円
 サイズ：175×125×20 賞味期間：60日
 JANコード：4901148074945

【記念日の由来】

素材そのものの風味や香り、旨みや栄養価を逃がさない蒸し豆の良さを、多くの人に知ってもらい、手軽に食べてもらいたいとの思いから、兵庫県神戸市灘区に本社を置く株式会社小倉屋柳本（マルヤナギ）が制定。蒸し豆はそのまま食べるだけでなく、サラダのトッピング、煮物やスープなど料理の材料としても幅広く活用できる。日付は6月が食育月間であり、6と4で「蒸し」と読む語呂合わせから。

【みんなに知って欲しい、伝えたい蒸し豆】

- ・蒸してあるので、豆の美味しさ旨みそのままに。
- ・水煮では流れ出てしまう様々な栄養成分が、ぎゅっと凝縮。
- ・そのまま使えて食べられる、やわらかい豆。



【今後の活動】

マルヤナギが制定した6月4日「蒸し豆の日」では、食品スーパー等の販売店にて、PR告知販促プロモーションや食育イベント等を企画しています。

【日本記念日協会】 <http://www.kinenbi.gr.jp/>

1983年より、記念日についての研究、情報の収集、広報活動を行ってきた日本記念日委員会が、記念日に対する人々の理解と関心を高めるため、1991年4月1日に日本記念日協会として正式に発足、活動を開始。記念日についての情報の総合窓口。